



手順1

「元気な日本復活特別枠」要望に関する パブリックコメント

PUBLIC COMMENT

～政策コンテスト～

予算編成にあなたの声を!

応募締切 2010年10月19日(火) 17:00まで(必着)

意見募集対象事業

「元気な日本復活特別枠」(特別枠)要望の合計189事業

分野別

- ・新成長戦略
(デフレ脱却・経済成長)(103)
- ・新成長戦略(雇用拡大)(7)
- ・マニフェスト掲載施策(15)
- ・国民生活の安定・安全(55)
- ・人材育成・新しい公共(9)

府省別

- ・内閣官房(4)
- ・内閣府(15)
- ・警察庁(2)
- ・金融庁(1)
- ・消費者庁(1)
- ・総務省(34)
- ・法務省(3)
- ・外務省(5)
- ・財務省(3)
- ・文部科学省(10)
- ・厚生労働省(15)
- ・農林水産省(4)
- ・経済産業省(30)
- ・国土交通省(46)
- ・環境省(8)
- ・防衛省(8)

※ 分野別、府省別に分けて掲載しておりますので、それぞれのリンクからご覧下さい。なお、例えば「内閣官房」の「国

お知らせ

2010/09/28 各府省独自の説明資料は各府省独自の説明資料の一部に、現在、各府省で公開されています。作業終了後、ご意見が提出された後、ご容赦をお願い申し上げます。

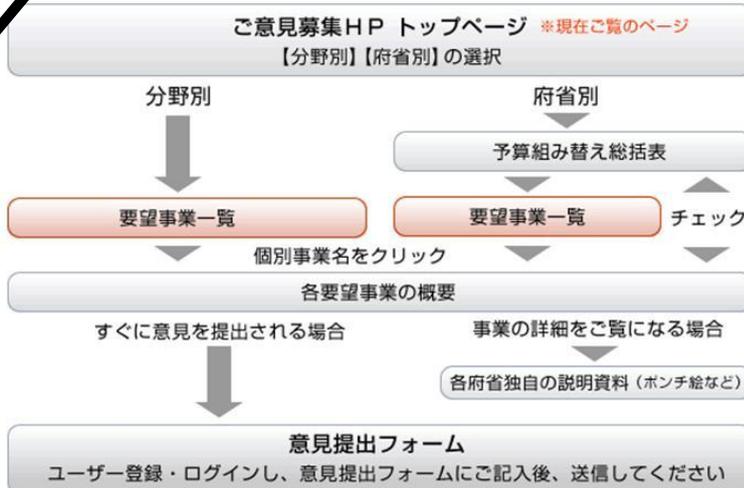
2010/09/28 本日12時にパブリックコメント受付を開始しました。皆様のご意見をお寄せください。

こちらをクリックすると、手順2の画面に進みます。

趣旨

予算編成過程の透明化・見える化を進め、国民の声を予算編成に反映させる試みとして、政府では、「元気な日本復活特別枠」(特別枠)に関する要望事業について、パブリックコメントを実施し、各事業に対する国民の皆様からのご意見を以下のとおり広く募集することといたしました。皆様のご意見をお寄せ下さい。

意見提出までの流れ



※ 分野別、府省別に分けて掲載しておりますので、それぞれのリンクからご覧下さい。なお、例えば「内閣官房」の「国

平成23年度概算要求（一般会計）における予算の組替えについて

要望事業一覧を見る

総予算組替え対象経費の要求

(単位:百万円)

	①総予算組替え対象経費 に係る22'当初予算額	②総予算組替え対象経費 に係る23'概算要求額	③22'当初予算の削減額	(参考)要望額
文部科学省所管	5,489,650	4,861,607		

○要求に係る主な減要因

番号	事業名	22'当初予算額	23'概算要求額	比較増△減額	
1	義務教育費国庫負担金	1,593,767	1,377,993	△ 215,774	・児童生徒数の減少に伴う教職員定数の減 ・小学校1・2年生の40人学級の見直し など 【関連する要望項目 (3)】
2	奨学金事業	130,899	54,293	△ 76,606	・無利子奨学金の在り方の再構築 ・利子補給金の減(借入利息等の減) など 【関連する要望項目 (4)】
3	公立学校施設整備費	103,154	34,481	△ 68,673	安全・安心な学校づくり交付金の見直し 【関連する要望項目 (1)】
4	国立大学法人運営費	1,158,515	1,102,517	△ 55,998	・プロジェクト経費等の見直し ・大学改革促進係数(△1%) など

こちらをクリックすると、手順3の画面に進みます。

要望事業一覧（府省別）

手順3

文部科学省

リストの事業名をクリックすると、当該事業の説明画面が開きます。

分野別	事業番号▼	事業名	要望額 (百万円)▼	事業 主体▼	事業内容	事業目的・効果
国民生活の 安定・安全	1901	安全で質の 高い学校施設 の整備	189,813	地方公 共団 体、国 立大 学法 人等	学校施設の耐震化や日常的な安全性の確保のための老朽化対策等、児童生徒等の生命... (続き)	児童生徒等が一日の大半を過ごし、非常災害時には地域住民の応急避難場所ともなる... (続き)
人材育成・新 しい公共	1902	未来を拓く学 び・学校創造 戦略	2,000	地方公 共団 体、民 間企 業等	情報通信技術の持つ可能性を最大限に活用して新しい学びの姿を創造するとともに、... (続き)	
マニフェスト 掲載施策	1903	小学校1・2 年生におけ る35人学級 の実現	224,702	地方公 共団 体	40人学級を30年ぶりに見直し、少人数学級を学年進行で実現することを柱とする新... (続き)	
	1904	学習者の強 点に立った 総合的な学 び支援及び 「新しい公 共」の担い手 育成プログラ ム	133,129	地方公 共団 体、日 本学 生支 援機 構、国 立大 学法 人、学 校法 人	すべての意欲と能力のある学生等が経済的理由により修学機会を奪われることのない... (続き)	
人材育成・新 しい公共	1905	「強い人材」 育成のため の大学の機 能強化イニ シアティブ	119,971	国公私 立大 学	大学の教育研究基盤を強化(国立大学法人運営費交付金、学助成の拡充)、世界... (続き)	
	1906	成長を牽引 する若手研 究人材の総 合育成・支 援イニシア ティブ	48,400	国公私 立大 学、独 立行政 法人等	成長の原動力である若手研究人材が諸外国に比べて活かされていない現状(①量の先... (続き)	
新成長戦略 (デフレ脱 却・経済成 長)	1907	元気な日本 復活! 2大イ ノベーション	78,800	国公私 立大 学、独 立行政 法人等	大学や研究機関の総力を結集するとともに、研究基盤を革新し、「新成長戦略」で強... (続き)	
	1908	我が国の強 み・特色を活 かした日本 発「人材・技 術」の世界展 開	44,780	独立行 政法人	宇宙などの先端科学技術分野において、小惑星探査機「はやぶさ」後継機と... (続き)	

意見を提出したい事業を選び、クリックして下さい。手順4の画面に進みます。

複数の事業に意見を提出したい場合は、手順7まで進み、1つの事業へ意見提出を終えてから改めて次の事業を選んで下さい。

この要望について意見を提出する

各府省独自の説明資料を見る

こちらをクリックすると、手順5の画面に進み、ユーザー登録の有無を確認します。



「元気な日本復活特別枠」要望に関する

パブリックコメント

PUBLIC COMMENT

コンテスト～

にあなたの声を!

10月19日(火) 17:00まで(必着)

※ユーザー登録がお済みでない方は、こちらをクリックして下さい。

意見募集対象事業

「元気な日本復活特別枠」(特別枠)要望の合計189事業

分野別

- ・ [新成長戦略\(デフレ脱却・経済成長\)](#)(103)
- ・ [新成長戦略\(雇用拡大\)](#)(7)
- ・ [マニフェスト掲載施策](#)(15)
- ・ [国民生活の安定・安全](#)(55)
- ・ [人材育成・新しい公共](#)(9)

ログイン

メールアドレス	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

[ログイン](#)

パスワードをお忘れの方は[こちら](#)をクリックしてください。

まだパスワードをお持ちでない方は[こちら](#)からユーザー登録を行ってください。

ユーザー登録がお済みの方は、ご自身で設定されたメールアドレスとパスワードをご入力の上、「ログイン」をクリックして下さい。

ユーザー登録の 注意点

入力必須 がついている項目は入力必須になります。

基本情報

氏名 (又は法人名、団体名)	入力必須	<input type="text"/>	(入力例「山田」)
年代	入力必須	選択してください▼	(法人等の場合は、「法人、団体等」を)
職業／職種	入力必須	選択してください▼	

連絡先 法人、団体等の場合は、主たる事務所等について記載

都道府県、海外等	入力必須	選択してください▼	(海外居住等の場合は「海外その他」)
電話番号	入力必須	<input type="text"/>	(半角数字)
FAX番号		<input type="text"/>	(半角数字)

ログイン用設定

電子メールアドレス	入力必須	<input type="text"/>	(半角英数字) (申し込みありませんが、フリーメールアドレスはご利用いただき、携帯のメールアドレスはご利用いただけません。)
パスワード	入力必須	<input type="password"/>	(半角英数字混在、5文字以上)

【パスワードについて】
パスワードは、任意の5文字以上の半角英数字となります。

例……

- abc123
- × 12345 (英字無し)
- × abcde (数字無し)
- × ab12 (5文字未満)

意見書の公表について

氏名の公表	入力必須	選択してください▼
年代の公表	入力必須	選択してください▼
職業／職種の公表	入力必須	選択してください▼
意見書本文(自由記述欄)の公表	入力必須	選択してください▼

画像認証

認証キー	入力必須		上に表示された文字列を入力してください。
------	-------------	---	----------------------

送信内容確認

【認証キーについて】
認証キーの入力は、すべて半角英字(小文字)で行います。スペース等があるように見える場合でも、入力する必要はありません。

例……

- phiuiaph
- × phi ui aph

【ユーザー登録が終わったら】

この画面で登録したメールアドレスに、メールが配信されます。そのメールに記載してあるURLをクリックすると、登録は完了します。
お手数ですが、手順1から操作をやり直して下さい。

入力必須 がついている項目は入力必須になります。

基本情報	
氏名 (又は法人名、団体名)	高橋 宏暢
年代	20代
職業／職種	各種団体(NPO・公益法人等)
連絡先 法人、団体等の場合は、主たる事務所等について記載	
都道府県	東京都
電話番号	03-4212-3526
FAX番号	
電子メールアドレス	h-takahashi@janu.jp
意見書の公表について	
氏名の公表	公表不可
年代の公表	公表可
職業／職種の公表	公表可
意見書本文(自由記述欄)の公表	公表可
要望項目に対する意見	
事業番号	1905
事業名	「強い人材」育成のための大学の機能強化イニシアティブ

青い部分は、
ユーザー登録の
内容等によって
変化します。

評価 各設問について、以下の選択肢からお選び下さい。

- ア： そう思う
- イ： どちらかというと思う
- ウ： どちらともいえない
- エ： どちらかというと思うわない
- オ： そう思わない

【必要性】	
(1) 記載された政策目的を実現するために、この事業を実施する必要があると思いますか。	
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>
(2) 記載された政策目的に照らして、地方公共団体や民間等に委ねることは難しく、国が率先して行うべきだと思いますか。	
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>
(3) 限られた予算枠の中で、この事業は、同一分野(関連分野)の他の事業と比べて、優先して実施する必要があると思いますか。	
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>
【事業効果】	
(4) この事業を実施することを通じて「元気が日本」の復活につながると感じますか。	<input type="button" value="入力必須"/>
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>
(5) この事業に関する「要望概要」の「事業の新規性、見直し内容」の欄に記載されている内容は、評価できるものだと思いますか。	<input type="button" value="入力必須"/>
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>
【手法】	
(6) この事業の手法(事業主体、支出先等)は適切であると思いますか。	<input type="button" value="入力必須"/>
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>
(7) 要望額や事業規模は事業内容等からみて適切な(過大ではない)ものだと思いますか。	
ア:そう思う	<input type="button" value="▼"/>

すべての項目について、
もれなく記載
をして下さい。

ご意見・ご要望をお書
き下さい。

その他 この事業に対する評価	
良い点	<input type="text"/>
悪い点	<input type="text"/>

すべて記入が終
わりましたら、こ
こをクリックして
下さい。

その他 ご意見 (事業内容の改善、事業の執行方法や効率化への提案など、幅広くご記入下さい。)

ご意見提出フォーム

送信内容をご確認ください(送信後の訂正はできません)。

なお、送信後の内容確認はできませんので、投稿された内容を事後的にご確認ください場合は、あらかじめこのページを印刷・保存し、それをご覧ください。

基本情報

氏名 (又は法人名、団体名)	高橋 宏暢
職業/職種	各種団体(NPO・公益法人等)
連絡先 法人、団体等の場合は、主たる事務所等について記載	
郵便番号	
都道府県	東京都
市区町村以下	
電話番号	03-4212-3526
FAX番号	
電子メールアドレス	h-takahashi@janu.jp
意見書の公表について	
氏名の公表	公表不可
年代の公表	公表可
職業/職種の公表	公表可
意見書本文(自由記述欄)の公表	公表可
要望項目に対する意見	
事業番号	1905
事業名	「強い人材」育成のための大学の機能強化イニシアティブ

ご入力内容をご確認の上、こちらをクリックして下さい。
クリックすると意見提出は完了となります。

また別の事業に意見提出したい場合は、手順1に戻り、操作を続けて下さい。

評価 各設問について、以下の選択肢からお選び下さい。

- ア : そう思う
- イ : どちらかというと思う
- ウ : どちらともいえない
- エ : どちらかというと思うわない
- オ : そう思わない

【必要性】	
(1) 記載された政策目的を実現するために、この事業を実施する必要があると思いますか。	
ア: そう思う	
(2) 記載された政策目的に照らして、地方公共団体や民間等に委ねることは難しく、国が率先して行う必要があると思いますか。	
ア: そう思う	
(3) 限られた予算枠の中で、この事業は、同一分野(関連項目)の他の事業と比べて、優先して実施する必要があると思いますか。	
ア: そう思う	
【事業効果】	
(4) この事業を実施することを通じて「元気な日本」の復活につながると思いませんか。	
ア: そう思う	
(5) この事業に関する「要望概要」の「事業の新規性、見直し内容」の欄に記載されている内容は、評価できるものだと思いますか。	
ア: そう思う	
【手法】	
(6) この事業の手法(事業主体、支出先等)は適切であると思いますか。	
ア: そう思う	
(7) 要望額や事業規模は事業内容等からみて適切な(過大ではない)ものだと思いますか。	
ア: そう思う	
その他 この事業に対する評価	
良い点 経済危機と不況の時にこそ、新たな知やイノベーションの送出を担う大学への投資が必要不可欠であり、もっと充実すべきである。	
悪い点	
その他 ご意見 (事業内容の改善、事業の執行方法や効率化への提案など、幅広くご記入下さい。)	
大学の運営基盤をしっかりとしないと優れた教育研究活動は担保できない。大学運営の足腰を支える運営費交付金などの経費をきちんと措置すべきである。	

内容を修正する **この内容で送信する**